きぬ・こかい新聞

発　行
国土交通省
下館河川事務所
きぬ・こかい情報発信局

〒308-0841
茨城県筑西市二木成1753
TEL 0296-25-2161
HPアドレス
http://www.ktr.mlit.go.jp/shimodate/

平成二十一年八月十日豪雨による出水状況について

災害対策車操作訓練実施（つくばみらい市にて）

平成二十一年八月十二日つくばみらい市の要請により下館河川事務所では、災害の発生に備えて左記の災害対策用機械を保有しています。これらの機械は、自治体からの要請があれば災害現場に派遣することもできます。

詳細は管理課（〇二九六―二五―一一六九）へご連絡下さい。

下館河川事務所保有台数

種　別	能　力	台　数	備　考
排水ポンプ車	13m³/min	1台	水中モータ式
〃	30m³/min	1台	水力式
〃	30m³/min	1台	水中モータ式
照　明　車	10kVA	1台	4灯式
〃	20kVA	1台	6灯式

＊国土交通省で使用見込みがない場合派遣します

平成二十一年八月十日、下館河川事務所では、鬼怒川石井（右岸）水位が防災待機水位に達し、洪水対策支部を設置したため、八月九日の早朝から正午にかけて、激しい雨と鬼怒川の石井上流域では、平均雨量約八九mm、小貝川流域では、平均雨量約六七mmを観測しました。

鬼怒川の氾濫の意味島観測所（筑西市女方）では、中流域の黒子上流域で、下流の鬼怒川水海道市（常総市）、下流の石井観測所（真岡市）、上流の三谷観測所（宇都宮市）、中流の高田観測所（大田原市）、小貝川の保末観測所（筑西市）で、水防団待機水位を超えました。

小貝川で四箇所、鬼怒川で三箇所、排水機場・排水施設が稼働延べ二五箇所、排水量約一二万立方メートル、稼働時間約七二時間、累計二五五時間、浸水被害の防止・軽減約二千世帯の浸水被害にえばり約小貝川の伊丹排水機場の水位を超えました。

今回の出水では、一般の部五十一団体、小学生の部六団体の参加により、約二千人の熱い声援の中、熱戦が繰り広げられました。

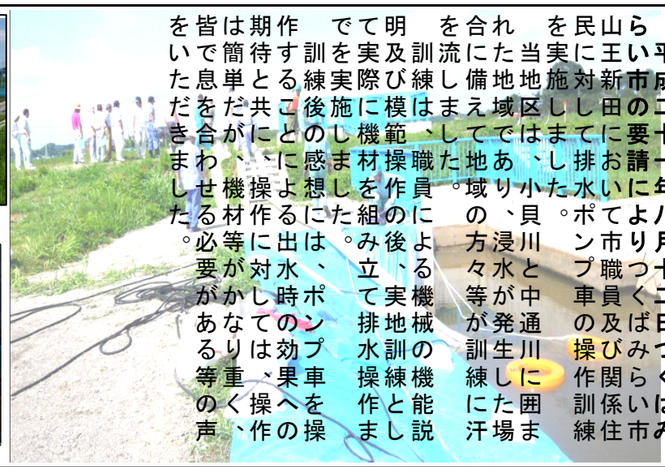
応援するほうもシートを敷いて熱戦を繰り広げる光景が見受けられました。

参加者は、皆様方は是非、来年は熱い戦いを直に味わってみたいと思います。

見ているだけでも、参加されなかった方々等が訓練に汗を流しました。

排水状況

機材組み立て訓練



平成二十一年八月二日、鬼怒川大形橋上流において、Eボート大会が開催されました。

今年は一般の部五十一団体、小学生の部六団体の参加により、約二千人の熱い声援の中、熱戦が繰り広げられました。

第十四回鬼怒川流域交流Eボート大会開催

水生生物調査を実施

平成二十一年七月二十二日に鬼怒川の生徒さん達が「水生生物調査」を実施しました。

①「水生生物調査」は、河川に生息する水生生物は、水質汚濁の影響を反映しており、それらの水生生物を指標として概略の水質を判定することができます。

②このような水質の調査は、一般の方でもやすく、高価な機材等を必要としないことから誰でも簡単に調査できるという利点があります。

また、この調査を通じて自然と身近に接することにより、環境問題への関心を高めることのよい機会となります。

今回の調査の結果、**鬼怒川大道泉橋地点の水質は、「きれいな水」**という結果となりました。

このほか、八月一九日・喜楽橋にて下瑞穂野中学校、二十四日成田橋にて下館中学校の生徒さん達による調査を実施しました。

きれいな川に住む生き物の一例

第二次募集開始「建設業と地域の元気回復助成事業」

「建設業と地域の元気回復助成事業」は、地域の建設業団体が、保有する人材、機材、ノウハウ等を活用し農業、観光等の異業種と福祉、環境等の連携により地域における建設業団体の地域貢献意識を共有し地域の地方公共団体などの地域関係者と協議会を設立して、建設業の活力の再生と地域の活性化を図ろうとする場合に、連携事業の検討や試行的実施に必要な経費を助成するものです。

◎公募期間
九月一日（火）～九月三十日（水）

◎助成交付金
最大二,〇〇〇万円

募集要領の詳細は下記のURLをご参照下さい。

一次募集により選定した一〇四件の助成事業についても記載しています。

応募いただく際の参考としてご覧下さい。

アドレス　http://www.ktr.mlit.go.jp/kyoku/construction/index. .htm

豆知識（初級編①）右岸・左岸知ってますか？

河川の上流から下流に向かい、右側が右岸、左側が左岸と言います。

第28回　川の写真コンクール応募受付中

●応募資格　関東地方（山梨県・静岡県を含む）の小・中・高校生
●応募締切日　平成21年9月30日（当日消印有効）
●送り先　さいたま市中央区新都心2-1さいたま新都心合同庁舎2号館
国土交通省関東地方整備局河川部河川管理課河川管理係
●お問い合わせ　財団法人河川環境管理財団「川の写真コンクール係」
電話03(5847)8306　HPアドレスhttp://www.kasen.or.jp/

「出前講座」のご案内

下館河川事務所では、下記の出前講座を開設しています。皆様からのご依頼に応じてお伺いします。講演料は無料となっていますので、学校の総合学習や市民講座等の生涯学習にご活用下さい。皆様からのご依頼お待ちしています。

講座名　★河川の環境　★河川の管理　★川の歴史　★川の利用

問い合わせ先:調査課（0296-25-2171）